

【民生事業】

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載
 ※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
1	地域団体の条件整備	高齢者卓球：卓球を通して健康増進を図る。 気功：気功を通して健康増進を図る。 カラオケ教室・うたごえひろば：相互の交流を深める。 (休止中)	地域住民、市内在住、 在勤の高齢者	ボランティア	随時	-	380人	710人 (気功291人) + (卓球419人)	100%	感染予防に留意しながら実施。地域高齢者に広く参加いただくのが課題。 カラオケ教室は新型コロナ感染拡大防止のため中止。
2	地域高齢者の交流会	老人会会員の交流を深める。	老人会（光明会）会員	老人会（光明会）	①8月29日 ②11月27日 ③1月27日 ④3月29日	-	各20人	①16人 ②13人 ③24人 ④16人	①80% ②65% ③100% ④80%	お花見や新年総会を通して地域交流ができた。
3	クロリティー交流会	ラジオ体操、クロリティー（輪投げ）を通して地域の交流を図る。	地域高齢者		10月	14人	10人	中止	-	開催予定と同時期に「高齢者スポーツ大会」が開催されたため、当該大会の参加を優先して中止したものの。
4	民謡教室	踊りの基礎を学び、心身の健康増進を図る。	市内在住、 在勤の高齢者等	鍵野 眞智子 氏 (まりの会)	土曜日 24回	8人 (登録制)	8人	8人	100%	おけいこに来ることで生活にはりがあると感想もあり、踊りを通して高齢者の健康増進に繋がっている。
5	民謡教室	日本の民謡を謡い、健康増進を図る。		浅田 正夫 氏 (三條会)	火曜日 23回	8人 (登録制)	8人	8人	100%	民謡を通して高齢者の健康増進に繋がっている。
6	いこいカフェ	お茶を飲みながら地域住民の交流を図る。	地域住民等	ボランティア	木曜日 年45回	12人	378人	555人	100%	住民の交流と共に安否確認にもつながっている。雨天時や盛夏の時はお休みの方もいるが、無理のない範囲で参加を呼びかけている。
7	いこい体操	いす体操を中心としたフレイル予防。健康増進を図る。	市内在住、 在勤の高齢者	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	水曜日 36回	30人 (登録制)	28人	28人	100%	登録人数は満たしているが、暑い時期は出席率が低かった。暑い時期の実施を検討するなど、時期や内容の見直しが必要。
8	アロマヨガ	アロマの香りの中でゆったりとヨガを行い健康増進を図る。	市内在住の高齢者	酒匂 陽子 氏 (ヨガインストラクター、 アロマセラピスト)	金曜日 20回	14人 (登録制)	14人	14人	100%	ヨガを通して健康増進に繋がっている。 課題としては、感染予防のため広い部屋で実施していたが、アロマの香りの効果が得にくいので、場所を変更することを検討。
9	食生活改善教室	食生活の改善や栄養を学び、健康増進を図る。 ①「骨を丈夫に！見直そう食事」 ②「おいしく、楽しく、減塩！」	市内外在住の高齢者	中嶋 和世 (管理栄養士)	①6月13日 ②10月17日	①15人 ②15人	①12人 ②12人	①14人 ②9人	①100% ②75%	参加者からはわかりやすい内容と好評だった。 課題は参加者が少なかったため、広報の方法等検討必要。
10	いこいシアター	地域交流と居場所作り	地域高齢者	上宮川文化センター	①4月25日 ②7月11日 ③8月30日 ④10月19日	各回8人	各回5人	①3人 ②5人 ③4人 ④4人	①60% ②100% ③80% ④80%	暑い時期に空調を利用し、熱中症対策も兼ねて実施。
11	健康講座	健康について学び、健康増進を図る。 ①「かんたん体そうでからだを整えよう！」 ②「うたって、楽しく、元気になろう！」	市内外在住の高齢者	①井上 弘子 ②水尻 真美香	①7月28日 ②11月28日	①15人 ②15人	①12人 ②12人	①8人 ②13人	①67% ②100%	参加者からはわかりやすい内容と好評だった。 課題は参加者が少なかったため、広報の方法等検討必要。
12	ふれあいフェスタ	地域住民の世代間交流を深める。	地域住民等	上宮川文化センター	2月3日	60人	42人	43人	100%	地域住民の世代間交流を深めた。
13	相談事業	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行う。	地域住民等	上宮川文化センター	随時	-	-	-	-	生活に関わる各種の相談に応じるとともに、関係機関と連携調整を図りながら、自立に向けた支援を行った。

※ 共通の課題としては、参加する人の固定化、高齢化。住宅については、人の入れ替わりがあり、地域住民の把握が難しくなっている。

令和5年度 事業実績

【教育・啓発事業】

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
1	パソコン教室	ZOOM体験講座 ～遠くの親戚や友達と楽しもう！～	市内在住 文字入力ができる初心者	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 7月19日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	リモートワーク普及に伴うZOOM体験基礎講座。(クライアント体験のみ) 市民のニーズに合う内容に調整しながら、継続する。 応募総数10人、抽選。
2		ZOOM体験講座 ～遠くの親戚や友達と楽しもう！～			(午後) 7月19日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	応募総数11人、抽選。
3		基礎からのワードとエクセル体験講座		デジ・キャン	(午前) 9月6日 9月8日 9月13日 9月15日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	ワードをメインに最終日のみエクセルのよく使う関数を学ぶ。次のステップアップのための体験講座。 ※応募総数7人、抽選。
4		基礎からのワードとエクセル体験講座			(午後) 9月6日 9月8日 9月13日 9月15日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数6人、当日キャンセルにより5人の講座となった。
5		ワードでオリジナルはがき作り		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 10月18日 10月25日	各回6人 (登録制)	6人	5人	83%	ワードアートやフリーイラストを使ってクリスマスカードなどを作成した。 ※応募総数5人、定員割れ。 次年度は、ワードで作ったカードをLINEに載せる方法などを盛り込む予定。
6		ワードでオリジナルはがき作り			(午後) 10月18日 10月25日	各回6人 (登録制)	6人	4人	66%	※応募総数4人、定員割れ。当日キャンセルにより3人の講座となった。
7		住所録もできる！既成テキスト年賀状作り		デジ・キャン	(午前) 11月8日 11月10日 11月15日 11月17日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	住所録を含めた年賀状作成ができた。次年度は、既成テキスト年賀状講座は開催しない。内容については、講師と調整中。 ※応募総数6人、当日キャンセルのため5人の講座となった。
8		繰り返し学ぶワードの基礎			(午後) 11月8日 11月10日 11月15日 11月17日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	文書をバランス良く入力する方法や、ファイル保存方法など普段よく使う機能を繰り返し学ぶことによって、ワードの便利さを学習することができた。また、カードや回覧板、名刺を作りながら基礎を学び、印刷したものを持ち帰ることで、4日間の成果がわかるようにした。 ※応募総数7人、抽選。
9		作って覚える！エクセルの基礎		デジ・キャン	(午前) 1月17日 1月19日 1月24日 1月26日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	エクセルが苦手な人にもわかりやすい講座内容で、基礎から簡単な表を作ることができる内容となった。 ※応募総数9人、抽選。
10		作って覚える！エクセルの基礎			(午後) 1月17日 1月19日 1月24日 1月26日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数11人、抽選。
11		女性のための家計に役立つエクセル講座		福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	(午前) 2月14日 2月21日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	簡単な家計簿作りから、串刺し計算などを用いて、よく使う関数を学ぶ。 ※応募総数7人で抽選となるも、当日キャンセルで、5人講座となった。
12		女性のための家計に役立つエクセル講座			(午後) 2月14日 2月21日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	※応募総数7人、抽選となるも当日キャンセルありで、5人講座となった。
13		女性のためのワード活用講座			(午前) 3月6日 3月13日	各回6人 (登録制)	6人	6人	100%	自治会やPTAで使える実用性のあるチラシ作りができた。女性活躍の場を広げるため、内容を初級から中級への見直し検討し、継続する。 ※応募総数7人、抽選となるも当日キャンセルありで、5人講座となった。
14		女性のためのワード活用講座			(午後) 3月6日 3月13日	各回6人 (登録制)	6人	4人	66%	※応募総数4人、定員割れ

※ パソコン教室の課題…①若い世代への周知②ワード・エクセルについて、内容のレベルアップ（初級から中級へ）③パワーポイント講座の検討

令和5年度 事業実績

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

【教育・啓発事業】

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
13	ワンコインシター	映画「旅愁」	市民	上宮川文化センター (兵庫県映画センターと共催)	5月13日(土) ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①34人 ②48人	①48% ②68%	市民（特に高齢者）の居場所作りも含めて、世界の名作映画を上映した。兵庫県映画センターの協力のもと、ニーズに応える映画を上映していくことが、課題である。
		映画「キング・コング」			8月19日(土) ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①24人 ②13人	①34% ②18%	
		映画「キューリー夫人」			9月30日(土) ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①41人 ②43人	①58% ②61%	
		映画「アンナ・カレニナ」			10月28日 (土) ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①57人 ②55人	①81% ②78%	
14	ヒューマンライツアター	映画「カノン」	市民	上宮川文化センター	6月29日(木) ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①48人 ②42人	①68% ②60%	市民の居場所作りも含めて、さまざまな人権をテーマとした映画会を開催。課題としては、より多くの方の来館を目指し、イベントの周知方法をコロナ前に戻すことを検討する。（記者クラブや関係機関への周知など。）
		映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」			7月27日(木) ①午前②午後	各回100人	各70人 (140人)	①64人 ②72人	①91% ②100%	
15	人権啓発映画会	映画「私のはなし 部落のはなし」			3月5日(火)	60人	42人	98人	100%	人権啓発事業を充実させるため、幅広い市民の利用促進に努めた。府県隣協の女性職員研修会との合同開催とした。課題としては、次回からは職員人権研修と位置づけ、正しい知識の下、人権意識の向上に努めることが必要。
16	人権啓発パネル展	パネル展示「全国水平社の歩み」			12月5日(火) ～ 12月9日(土)	-	-	95人	-	リパティおおさか(大阪人権博物館)パネルを借用し、部落問題の歴史を学ぶことから、人権を知っていただく機会を設けた。展示会場に来て頂いた市民の質問に答えられるように、事前に職員学習会を設けることを検討する。
17	識字学級	読み書きの力を取り戻し、生活文化の向上を図る。	地域住民	西中 信也 氏 隣保館職員	月2回	5人	26人	34人	100%	個人レベルにあわせて文字の読み書き、脳トレなどを学習する。また不定期ではあるが、『識字だより』の発行も行っている。学習者の人数を増やすべく、運営方法を含め、検討しなければならない。

令和5年度 事業実績

【児童センター事業】

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載
 ※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
1	おやこパーク	保護者同士の子育て交流及び親子の自由な遊び場として、ホールに室内公園を作る。	1、2歳児と保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	夏休み 2回	60組/年	42組	22組	52%	親子22組が参加。 実施日がわかりやすいよう固定させる。夏休み事業として定着させる。
2	グッピークラブ	乳幼児を持つ保護者同士が、親子で手遊びや歌遊びを楽しみながら子育て交流を図る。	0歳児と保護者		火曜日 月3回	78組/年 (登録制) (3期)	78組	82組	100%	毎期定員を超える申込みあり。1月から定員を13組から通常の15組に戻して実施した。 令和6年度から定員をコロナ感染前に戻して実施する。
3	うさぎクラブ	子育て交流及び親子体操、手遊びを通して親子のふれあいを深める。	1歳児と保護者		木曜日 月3回	78組/年 (登録制) (3期)	78組	73組	93%	定員を10組から13組に増やして実施。 令和6年度から定員をコロナ感染前に戻して実施する。
4	こぐまクラブ	歌遊びや自由遊びを通して、親子及び集団の中で子ども同士の交流を深める。	2歳児と保護者		水曜日 月3回	78組/年 (登録制) (3期)	78組	77組	98%	定員を10組から13組に増やして実施。 令和6年度から定員をコロナ感染前に戻して実施する。
5	のびっこクラブ	運動遊びを通して、幼児の基礎体力と運動の力を養う。	幼稚園児 (年中・年長)	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	金曜日 22回	①年中12人 ②年長12人 (登録制)	①年中12人 ②年長12人	①年中12人 ②年長12人	①100% ②100%	屋内で、運動遊びができる事業として好評。 運動能力の向上に向けて年中、年長と続けての参加を促す。
6	スキップクラブ	手先を使った様々な工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学1・2年生	上宮川文化センター 児童厚生員	①水曜日 ②金曜日 24回	①1年生12人 ②2年生12人 (登録制)	①1年生12人 ②2年生12人	①1年生11人 ②2年生12人	①91% ②100%	1、2年生23人が登録。 製作活動のため、単年で終わらずに、継続で事業の参加を促す。
7	ステップクラブ	スキップクラブでの活動をより充実させ、細かな工作活動を通じて、児童の感性や創造力を豊かにする。	小学3・4年生		火曜日 22回	15人 (登録制)	15人	16人	100%	3、4年生定員15人に対し16人を受け入れ。 スキップクラブの継続事業として、カリキュラムを充実させる。
8	ジュニアクラブ	児童が笑顔になるよう、様々な遊び活動を通して児童の健全育成を図る。	小学1～3年生	児童厚生員	火曜日 12回	15人	15人	15人	100%	仲間づくりを目的に校区を超えて各種集団遊びを3グループに分けて実施。 月1回の遊び活動で友だち同士の交流を深める。
9	パソコンクラブ	パソコンの基本操作と文字入力、プログラミングの基礎を覚え、お絵描きやカードなどの作品を作る。	小学2～3年生	福井 富美江 氏 (パソコンインストラクター)	水曜日 20回	10人	10人	10人	100%	応募多数のため、夏休みに同じカリキュラムを体験教室として実施。今後限られたパソコン台数の中で、どのように事業を広げられるかが課題。
10	チャレンジクラブ	幅広い運動遊びを通して、児童の体力増進及び運動能力の向上を図る。	小学生1～6年生	村上 雄紀 氏 (健康運動指導士)	木曜日 22回	24人 (登録制)	24人	24人	100%	運動能力を高め、ボールに慣れる活動を重点的に実施。 継続して参加登録に繋げていくこと。

令和5年度 事業実績

※実績：登録制の場合は登録者（応募者）数を記載

※達成率：目標値を超過した場合、「100%」と記載

【児童センター事業】

No	事業名	目的・内容	対象者	講師・主催団体	実施年月	定員	目標値	実績	達成率	実績と課題
11	卓球ひろば	卓球を通じて子ども同士の交流の場とし、児童の体力増進及び運動機能の向上を図る。	小学生	上宮川文化センター 児童厚生員	木曜日 7回	各回16人	112人	104人	92%	1年生～5年生まで26名が参加登録。 新規来館者数の増加と継続参加率の向上を目指す。
12	体験教室	芸術、文化、運動、制作など体験活動を通じて、仲間づくり及び児童の健全育成を図る。	・小学生 ・0歳児と保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	7月・2月・3月	全103組	72組	64組	88%	パズル作り、パソコンTシャツ、ミニアレンジ教室を実施に加え、令和6年度グッピークラブ入級対象者に体験ルームを開催。 参加者の要望に沿った内容を取り入れていく。
13	お話シアター	物語を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。	親子	清水 万裕子 氏 (ストーリープレイヤー)	8月	100人	70人	48人	68%	コロナ禍後、申込み不要で実施し、親子48人が参加。次年度も継続して実施。
14	映画会	映画会を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「チロヌップのきつね」、「11びきのねことあほうどり」	小学生・一般	上宮川文化センター 児童厚生員	①8月 ②3月	各回100人	各回70人	①13人 ②66人	①13% ②66%	猛暑で参加人数は減少。春休み映画会は定員60名を超える申込みあり。 今後は、定員数を徐々に増やしコロナ前に戻す。
15	人形劇	人形劇を通して、子どもの想像力と豊かな感性を育てる。 「ケロケロてるてるザンザン」他	親子	人形劇のねこじやらし	8月	100人	70人	72人	100%	コロナ禍後申込み不要で実施し、親子72人が参加。 楽しい内容を企画して参加人数の増加を目指す。
16	ママのリフレッシュ講座	子育て中の保護者が体を動かすことにより、ストレスの軽減及び心身のリフレッシュを図る。	子育て中の保護者	井上 弘子 氏 (コンディショニングトレーナー)	9月・10月・11月	各12人	各回8人 (24人)	28人	100%	肩こり、腰痛の改善を中心に実施。 今後も母親の要望に沿った内容を取り入れていく。
17	みんなで考える子育て講座	子育てに関する様々なテーマをもとに保護者同士が意見交換を交えながら学習する。	保護者	南田 理恵 氏 (助産師)	10月	13人	9人	13人	100%	「卒乳・断乳」をテーマに講座を実施。 13人が参加し、離乳の完了や時期等について学習を行った。
18	子育てフリー相談	子育ての悩みや相談等、児童厚生員との個人面談を行う。	0～18歳未満の子どもをもつ保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	金曜日	1組	1	37組	100%	毎月フリー相談の利用者あり。 各関係機関との連携強化を継続的に行う。
19	サポートルーム	・乳幼児の発達支援及び、育児支援が必要な保護者に対して開設。 ・学習支援が必要な児童に対して開設。	要支援児童・保護者	上宮川文化センター 児童厚生員	・金曜日 ・夏休み	・5組 ・5人	-	・3組 ・6人	-	子育てフリー相談と合わせて開設した。 今後も必要に応じて、随時対応する体制を整える。 夏休みに、学習支援ルームとして開設した。
20	子育て講演会	「子どもと人権」をテーマに、子育て・教育について学習する。	保護者	福成 二三代 氏 (ヘルシーフィールド代表)	11月	30人	21人	20人	95%	「子育ての怒りとコントロール」をテーマに開催。 アンケートで集約した意見をもとに、今後の講演会の内容を検討する。
21	生活ミニ講座	生活リズムや体にやさしい食生活等をテーマに、子どもの健康について考える。	保護者	西宮友の会 芦屋方面	11月	15人	10人	13人	100%	「早ね、早おき、おいしいごはん」をテーマに開催。グループに分かれて活発に意見交換を行った。 今後のテーマをアンケートより検討する。
22	ふれあい 絵本シアター	絵本の読み聞かせと、ふれあい遊びを親子で楽しむ。	親子	上宮川文化センター 児童厚生員	3月	13組	7組	12組	100%	親子12組が参加。歌と絵本とふれあい遊びを組み合わせ実施。 演出を工夫してさらにプログラムの充実を図る。